

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月26日

学校名 福井市西藤島小学校

校長氏名 石丸 真由美

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 学校の物、自分や友だちの持ち物を大切にします。
- ② 学校での節電・節水に努めます。
- ③ リサイクル活動を推進します。

2 取組内容

①物を大切にする取組

- ・資源には限りがあり、大切に使用することで資源を長く有効に使えることを理解します。自分の持ち物には必ず名前を書きます。

②節電・節水の取組

- ・電気(消灯)係を順番に担当することで、節電に対する意識を持たせます。また、エネルギーや節約の大切さを知り、節水にも進んで取り組みます。

③リサイクルの取組

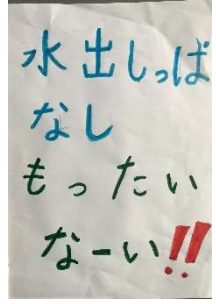
- ・不要になったプリントや広告などを使って、小さなごみ箱を作ります。そして、給食時のもえるゴミ入れとして再利用します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

③の「リサイクルの取組」では、不要になったものを再利用し有効に使うことで、資源には限りがあることや、大切に使用することで資源を有効に使えることに気づかせる。

(多面的・有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 西藤島小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ③ 学校の物、自分や友だちの持ち物を大切にします。 ④ 学校での節電・節水に努めます。 ⑤ リサイクル活動を推進します。	
2 取組内容 ① 物を大切に ・愛S0委員会で「教室のきれいさチェック」を行った。ランドセルや学級文庫の本、教科書などを大切に使用し、片付けまでできているかをチェックした。 ・10月の生活目標が「物を大切にしよう」ということで、秋季休業中に各自、持ち物の記名の確認をした。そして、2学期開始と同時に「名前てんけんカード」をもとに、学校で点検を行った。  ② 節水の取組 ・愛S0委員会で「もったいないばあさん」の読み聞かせを行った。その後、もったいないばあさんのキャラクターを使って、節水を呼びかけるポスターを作成し、蛇口付近に掲示した。  ③ リサイクル ・ペットボトルのキャップの回収をするために、以前からの継続でキャラクターのモニュメントを設置した。また、地域の方と協力して、4月と9月に資源回収を行った。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①の「物を大切に」については、大切に使用することで長く資源を有効に活用することにつながることを理解したり、大切に使おうという意識を高めたりすることができた。（有限性）	
3 處 し	【具体的効果】 ① 1週間の取組だったが、クラス全体で物を大切にすることを意識することができた。 ② 児童一人ひとりが心がけることで、節水の意識を根付かせることができた。 ③ 常設しているため、手軽にリサイクル活動に取り組めた。 【改善点】 ・全校への呼びかけを定期的に行ったり、掲示物を作成したりしながら、環境に対する意識を高めていく。 ・環境について、児童と教師が話し合う機会を設け、本校の現状に必要な取組を考えて実行していく。